

上谷本地区

上谷本地区は、もえぎ野・柿の木台・みたけ台の3町内会で構成されています。町内会や地区社会福祉協議会をはじめとした多くの関係団体が、互いに協力しあいながら、長年にわたり地域行事やイベントを実施しており、住民同士の交流と理解が深まりました。また、地域の関係団体が連携した見守り活動を積極的に推し進め、つながりや支えあえる地域づくりが進んでいます。



地区内の
町丁目

もえぎ野・柿の木台・みたけ台・上谷本町

第4期計画の振り返り

- 「柿の木台番地の会」「みたけ台番地の会」「もえぎ野情報共有方式」など小規模単位で地域情報の共有を進めた結果、ご近所同士の助けあいの意識が高まった。
- ご近所同士の気づきや見守りあいを浸透させるために「気づきの種まき」の活動が始まった。
- ふれあい食事会では地域の福祉事業所の協力を得て、送迎を実施したことで参加者が増えた。また、参加者同士の交流や高齢者が地域とつながるきっかけになった。
- 掲示板や回覧板とSNSを併用し幅広い世代に地域情報を発信し、共有をすすめた。
- 社協だよりは、全戸配布と地域の施設にも配架を依頼し活動の広報に努めた。
- 地域の小・中学校との連携が深まり、イベント等での交流促進や生徒のボランティア活動への参加につながった。



推進会議の主なメンバー

地区社会福祉協議会(連合町内会、単位町内会、民生委員・児童委員、保健活動推進員、青少年指導員、スポーツ推進委員、老人クラブ、子ども会、地区社協ボランティア会、上谷本ふれあい食事会、もえぎ野ふれあいの樹林愛護会、子育て広場「すくすく」、青葉ふれあい見守り事業上谷本連絡会)

担当地域ケアプラザ:もえぎ野地域ケアプラザ

地域で行われている活動



ふれあいサロン



子育てひろば「すくすく」



地域防災拠点防災訓練

めざしたいまちの姿

ご近所同士のつながり・支えあい・ きずなを深めるまち

目標1 住民同士の交流とつながりを深めお互いに支えあおう!

取組

- 子どもから高齢者まで多世代が参加できる活動や居場所が充実し、誰もが地域とつながる機会をつくる
- 地域の学校や施設との交流と連携を進め、相互理解をさらに深める
- 「気づきの種まき」の活動を通じて、身近で困っている人に周りの人たちが気づきあい、安心して暮らせる地域をつくる
- 気軽に地域活動に参加できる仕組みを作り、次世代の担い手育成に努める

目標2 防災、減災、防犯意識を高め、安心安全なまちづくりに努めよう!

取組

- 日頃から小さい単位でつながり、いざというときに助けあえる顔の見える関係づくりを行う
- いろいろな関係機関と連携し防災、減災、防犯について学びあえる研修を開催する
- 災害時に地域ぐるみで要援護者(高齢者や障害者等)の支援ができるような取組をすすめる
- 地域防災訓練の内容を充実させて、多くの住民が参加しやすく実効性のある訓練を実施する
- 地域の学校と交流をはかり有事に協力しあえる関係性をつくる
- 防犯に有効な対策の共有・啓発を行い、防犯に即効性のある情報を発信し、防犯意識を高める

目標3 誰もが地域情報を共有できるよう分かりやすく届けよう!

取組

- 地区社協のリーフレットを作成し活動を周知する
- 地域イベントの際に、地区社協や町内会、民生委員、子育て支援など地域の福祉団体の活動をPRする
- 社協だよりや回覧板・掲示板の内容を工夫し、誰もが理解できる地域情報を住民に広く届ける
- 高齢者サロン等でスマホ教室などを開催することにより、デジタル情報に強い地域を作る
- 地域情報はSNS等を活用しリアルタイムに配信できるよう、情報のネットワークづくりをすすめる